

コロナで影響を受けられた方に今後も独自の支援対策を取っていただきたい

市長 そのときの情勢に応じ、どのような支援が適当なのか検討しなければと考えている。



田中次廣議員

は、それぞれの業種、業者の中に出でてきていると思っている。市としても各種の施策を講じているが、さらにコロナの影響は持続していくものと考えられるので、より継続的な支援が今後とも必要ではないかと思っている。

副市長 それなりの影響の度から35度になるとのことだが、この事について、改善の申し入れを行つたが、どのように対応するのか。

どの程度効果があつたと思われているのか。

度から35度になるとのことでいくらかでも下げられないか、窓に断熱フィルム、遮光カーテンの設置、換気扇やスポットクーラーの増設など今検討している。

議員 本市の飲食業関係の方の話では、コロナの影響で行事、イベント等がなくなり、売上げが非常に減少していると言われている。

今後、状況などを考慮して、独自の支援対策を取つていただきたいたい。

議員 衛生基準に適合しない状況であり、早急に対処していただきたい。

副市長 機器等の納入に期間がかかる場合は、調理員を増員し、休憩時間を多くするなど、勤務時間の調整など考えてみたいと思つてている。



北有馬学校給食センター



議員 有馬商跡の多目的運動広場計画は、当初の議会への説明や、市広報紙で市民へ告知した内容より、設備や規模を縮小しながらも、事業費は約

3億円も増額となつていて、さらに維持費が毎年一千二百萬程必要である。今回の新型コロナ禍を発行し、経済は戦後最大の落ち込みで、回復の兆しが見えない業種も多いという未曾有の危機の現在、これらの大型事業については執行を猶予し、国の動静を見極めるべきではないか。

議員 この計画は、大き

な課題を残したまま可決された。平成26年の端緒についたところから現在までの、時系列に基づいた総括を行い、市民に対する説明責任を果たすべきである。

議員 一センターで滞りなく運営するよう、しつかりと計画を進めているが、万一の事態に即応できるような対応は考えなくてはならないと思う。

議員 この計画は、大き

な課題を残したまま可決された。平成26年の端緒についたところから現在までの、時系列に基づいた総括を行い、市民に対する説明責任を果たすべきである。

議員 その都度、説明し

てきたつもりである。

</